

中間評価一覧表

第 3 章 基本計画

■基本目標

項目	指標				現状値 (R元年度)	目標値 (R10年度)	中間値 (R 5 年度)	評価判定
健康寿命の延伸	健康寿命	男性			79.3歳 (H30年度)	2 歳以上延伸	78.6 (R3年度)	C 変わらない
		女性			83.4歳 (H30年度)	2 歳以上延伸	83.8 (R3年度)	C 変わらない
健康コミュニティづくりの推進	健康のために運動などを心がける市民の割合				47.9% (R2年度)	65.0%	50.8%	C 変わらない

■基本項目

項目		指標		現状値 (R元年度)	目標値 (R10年度)	中間値 (R 5 年度)	評価判定	
基本方針 1 一人ひとりの主体的な健康づくりの推進	栄養・食生活	1 日に 2 回以上バランスの良い食事を摂る人の割合		16歳以上	54.6%	65.0%	53.2%	C 変わらない
		野菜を毎食食べている人の割合		20歳以上	61.0%	70.0%	61.9%	C 変わらない
		塩分を多く含む食品を控えるようにしている人の割合		20歳以上	47.7%	55.0%	44.9%	C 変わらない
	身体活動・運動	運動習慣のある人の割合		16歳以上	28.0%	35.0%	28.7%	C 変わらない
	休養・こころの健康	睡眠による休養がとれている人の割合		16歳以上	66.4%	80.0%	64.0%	C 変わらない
		ストレス解消ができている人の割合		16歳以上	42.6%	50.0%	43.3%	C 変わらない
	歯と口腔の健康	ここ1年間の間に歯科健診を受けた人の割合		20歳以上	63.9%	70.0%	63.4%	C 変わらない
		60歳で自分の歯が24本以上ある人の割合		55～64歳	52.3%	80.0%	37.7%	D 悪化
		80歳で自分の歯が20本以上ある人の割合		75歳以上	34.9%	60.0%	38.9%	C 変わらない
	たばこ	喫煙者の割合		20歳以上男性	24.5%	20.0%	21.7%	C 変わらない
				20歳以上女性	7.4%	5.0%	6.7%	C 変わらない
		受動喫煙にあったことがある人の割合		20歳以上	54.2%	45.0%	39.9%	A 目標に達した
		COPDという言葉を知っている人の割合		20歳以上	50.9%	80.0%	40.8%	D 悪化
	アルコール	生活習慣病のリスクを高める量を飲酒している人の割合		20歳以上男性	16.7%	13.0%	11.2%	A 目標に達した
				20歳以上女性	9.6%	8.0%	8.2%	C 変わらない
	食で元気になる	朝食を食べない人の割合		16歳以上	9.8%	7.0%	10.5%	C 変わらない
		1 日最低 1 食は、家族や友人と一緒に食事を摂っている人の割合		20歳以上	71.5%	75.0%	69.0%	C 変わらない
	食に関心を持つ	食育に関心がある人の割合		20歳以上	64.0%	70.0%	71.0%	A 目標に達した
		住んでいる地域は食文化や伝統、季節性等を大事にしていると感じている人の割合		20歳以上	28.3%	35.0%	28.1%	C 変わらない
	食を知る・学ぶ	地産地消を意識して農畜産物を購入している人の割合		20歳以上	50.9%	60.0%	82.9%	A 目標に達した
		日頃の食事で、食べ残しやごみを減らすことに十分気をつけている人の割合		20歳以上	38.2%	45.0%	40.9%	C 変わらない
基本方針 2 生活習慣病の発症予防と重症化予防の推進	悪性新生物（がん）	がん検診受診率	胃がん	40歳以上	3.5%	増加	4.8%	A 目標に達した
			肺がん	40歳以上	4.1%	増加	6.5%	A 目標に達した
			大腸がん	40歳以上	8.4%	増加	8.5%	A 目標に達した
			子宮がん	20歳以上女性	15.8%	増加	17.0%	A 目標に達した
			乳がん	40歳以上女性	13.8%	増加	15.3%	A 目標に達した

項目		指標		現状値 (R元年度)	目標値 (R10年度)	中間値 (R 5 年度)	評価判定
基本方針 2 生活習慣病の発症予防と重症化予防の推進	循環器疾患 (心疾患・脳血管疾患)	HbA1c高値者（5.6%以上）の割合		62.2%	減少	59.5%	A 目標に達した
		血圧高値者（収縮期血圧130mmHg以上）の割合		44.0%	減少	43.9%	A 目標に達した
		LDLコレステロール高値者（120mg/dl以上）の割合		54.6%	減少	52.7%	A 目標に達した
		メタボリックシンドロームの該当者及び予備群の割合	該当者	20.8%	15.0%	21.7%	C 変わらない
			予備群	11.8%	9.0%	12.0%	C 変わらない
基本方針 3 市民の健康を支える地域づくりの推進	地域の特性に応じた健康づくりの支援	地域でウォーキングや体操、食育などの健康づくりのための活動が活発に行われていると思う市民の割合	18歳以上	25.6%	35.0%	27.8%	C 変わらない
		地域で健康づくりに関する活動やイベントがあれば参加したい人の割合	20歳以上	39.9%	45.0%	31.7%	D 悪化
	新しい生活様式に対応した健康づくりの推進	市が配信する健康づくりに関する動画の配信数		18本 (R2年度)	10本／年	25本	A 目標に達した
新たなテーマ 健康寿命に影響するフレイル予防の推進		要介護・要支援認定を受けていない高齢者のうち	運動器機能リスクがある人の割合	11.8%	不変～減少	11.7%	A 目標に達した
			栄養改善リスクがある人の割合	6.8%	2.1ポイントの減少 (4.7%)	6.9%	C 変わらない
			閉じこもりリスクがある人の割合	13.3%	3.9ポイントの減少 (9.4%)	13.3%	C 変わらない
		要介護・要支援認定率		19.3%	不変～減少	18.7%	A 目標に達した

第 4 章 行動計画

項目		指標		現状値 (R元年度)	目標値 (R10年度)	中間値 (R 5 年度)	評価判定	八尾市の取り組み	関連する八尾市の主な事業
基本方針 1 一人ひとりの主体的な健康づくりの推進	栄養・食生活	1 日 2 回以上バランスの良い食事を摂る人の割合	小学 6 年生	56.8%	65.0%	62.3%	B 改善傾向	★各種健診や健康教室の場において、健康的な食（栄養バランスやおやつの摂り方）に関する情報を提供します。 ★外食・出来上がった惣菜の上手な利用方法に関する情報を提供します。 ★高校や大学、企業等と連携のもと、規則正しい食生活の重要性について積極的な情報提供に努めます。 ★地域における食生活改善に向けた取り組みを支援します。 ★飲食店での健康的なメニューの提供、栄養成分表示などを促進します。	食生活改善推進員養成事業／食育推進事業／母子健康教育事業／小・中学校給食管理運営事業／地域食育PR事業／地域健康づくり支援事業／健康教育事業／健康相談事業／栄養改善指導事業
			中学 3 年生	56.1%	65.0%	56.9%	C 変わらない		
			16～19歳	59.3%	70.0%	60.4%	C 変わらない		
			20～39歳	43.3%	50.0%	42.7%	C 変わらない		
			40～64歳	48.6%	60.0%	45.9%	C 変わらない		
			65歳以上	67.8%	80.0%	66.3%	C 変わらない		
		間食や夜食を食べないようにしている人の割合	40～64歳	48.5%	55.0%	44.3%	C 変わらない		
		塩分を多く含む食品を控えるようにしている人の割合	16～39歳	32.8%	40.0%	25.5%	D 悪化		
			40～64歳	48.5%	55.0%	40.8%	D 悪化		
			65歳以上	53.5%	60.0%	59.9%	B 改善傾向		
	身体活動・運動	ほぼ毎日外遊びをする人の割合	乳幼児	66.4%	80.0%	76.3%	C 変わらない	★運動の重要性や効果的な運動方法を周知し、身体活動の普及・啓発を行います。 ★運動できる施設や運動に関するイベント等の情報を提供します。 ★安全・安心に運動ができる環境、運動に参加しやすい・継続しやすい環境を整備します。 ★親子で楽しく身体を動かせる場や各種健康教室等による運動の機会の提供に取り組みます。 ★専門家からのアドバイスを受ける機会や運動教室等の機会を設け、周知を図ります。 ★学業や仕事、家事等で忙しい人でも気軽に取り組めるような運動方法の啓発を行います。 ★外出自粛時など在宅で気軽にできる運動を啓発します。	地区市民スポーツ祭事業／社会体育振興事業／学校体育施設開放事業／公園整備事業／地域健康づくり支援事業／妊娠・出産・育児の切れ目ない支援推進事業／健康相談事業／健康教育事業／健康増進事業（健康診査等）／国民健康保険各種保健事業／介護予防事業
		日頃から意識的に身体を動かす人の割合	20～39歳	54.4%	65.0%	53.1%	C 変わらない		
			40～64歳	64.3%	75.0%	60.1%	C 変わらない		
			65歳以上	74.4%	85.0%	77.3%	C 変わらない		
		運動習慣のある人の割合	小学 6 年生	40.2%	50.0%	41.6%	C 変わらない		
			中学 3 年生	23.5%	30.0%	21.2%	C 変わらない		
			16～19歳	30.1%	40.0%	29.9%	C 変わらない		
			20～64歳	20.8%	25.0%	21.4%	C 変わらない		
			65歳以上	41.1%	50.0%	42.9%	C 変わらない		
		自分から積極的に外出する人の割合	65～74歳	62.5%	80.0%	56.5%	C 変わらない		
			75歳以上	52.2%	65.0%	53.1%	C 変わらない		
	休養・こころの健康	ストレス解消方法がある人の割合	16～19歳	65.9%	75.0%	63.1%	C 変わらない	★各種健診や健康教室の場において、睡眠の重要性やストレスが心身に及ぼす影響を周知し、ストレス解消方法に関する情報を提供します。 ★生きがいづくりの場の提供に取り組むとともに、身近な場で気軽に交流できるサロン活動、サークル活動等の支援を行います。 ★うつ病などのこころの健康に関する正しい知識を啓発します。 ★こころの健康に関する関係機関等と連携し、相談支援体制の充実を図るとともに、必要に応じて適切な機関へつなげられる仕組みの強化に取り組みます。	各種相談事業／自殺対策推進事業／精神保健事業／妊産婦包括支援事業／母子訪問相談事業／健康教育事業／健康相談事業／高齢者ふれあいサロン運営事業
			20～64歳	68.1%	80.0%	69.9%	C 変わらない		
			65歳以上	42.2%	50.0%	46.5%	C 変わらない		
		睡眠による休養がとれている人の割合	小学 6 年生	77.3%	95.0%	80.0%	C 変わらない		
			中学 3 年生	64.6%	80.0%	68.2%	C 変わらない		
			乳幼児保護者	54.9%	65.0%	80.7%	A 目標に達した		
			20～39歳	59.5%	70.0%	61.9%	C 変わらない		
			40～64歳	62.7%	75.0%	56.8%	D 悪化		
			65歳以上	74.2%	90.0%	72.4%	C 変わらない		
		悩みがあるときに相談に乗ってくれる人がいる人の割合	小学6年生	83.6%	95.0%	88.6%	B 改善傾向		
			中学 3 年生	82.4%	95.0%	85.9%	C 変わらない		
		家族や友人に悩みを聞いてもらう、相談機関に相談する人の割合	16～19歳	64.7%	75.0%	61.6%	C 変わらない		
			20～64歳	60.9%	70.0%	62.1%	C 変わらない		
			65歳以上	41.0%	50.0%	48.5%	B 改善傾向		
		生きがいや趣味を持っている人の割合	65歳以上	71.8%	90.0%	65.1%	D 悪化		
		地域活動に参加している人の割合	65歳以上	34.9%	45.0%	26.6%	D 悪化		

項目		指標		現状値 (R元年度)	目標値 (R10年度)	中間値 (R 5 年度)	評価判定	八尾市の取り組み	関連する八尾市の主な事業
基本方針 1 一人ひとりの主体的健康づくりの推進	歯と口腔の健康	歯磨きを毎日する人の割合	乳幼児	81.4%	90.0%	89.6%	C 変わらない	★歯磨きの重要性とむし歯や歯周病に対する知識を普及し、8 0 2 0 運動を推進します。 ★歯科健診や歯の健康に関する教室等を実施し、歯と口腔の健康について学ぶ機会を提供します。 ★妊婦歯科健診、成人歯科健診の周知とともに受診勧奨を行うなど、歯科健診の受診率向上に努めます。 ★むし歯の早期発見・予防に向けて、乳幼児健診や幼児歯科教室等への参加を促進します。 ★歯科健診の受診控えが起こらないよう、健診受診の必要性を啓発します。 ★かかりつけ歯科医を持つことの大切さを普及・啓発します。	かかりつけ医等の普及促進事業／健康教育事業／乳幼児健康診査事業／妊産婦包括支援事業／子どもの健康・体力づくり推進事業／健康増進事業（健康診査等）／介護予防事業
			小学 6 年生	96.5%	増加	96.9%	A 目標に達した		
			中学 3 年生	98.1%	増加	97.2%	C 変わらない		
			16～19歳	97.1%	増加	99.5%	A 目標に達した		
		歯ブラシ以外の清掃補助器具を使用する人の割合	20歳以上	61.0%	70.0%	65.6%	B 改善傾向		
		フッ素入り歯磨き剤を使っている人の割合	20歳以上	47.2%	55.0%	49.6%	B 改善傾向		
	たばこ	喫煙者の割合	妊婦	3.1%	0.0%	2.5%	C 変わらない	★各種健（検）診や健康教室等の機会を活用し、COPD（慢性閉塞性肺疾患）等の喫煙関連疾病や受動喫煙による健康被害について周知します。 ★妊婦やその家族の喫煙者に対して禁煙指導を実施します。 ★成人を対象とした各種健（検）診時に喫煙者に対して禁煙指導を実施します。 ★特定保健指導対象者に対して禁煙指導を実施します。 ★「禁煙塾」の実施や禁煙外来等の情報提供など、たばこをやめたいと思う人の禁煙支援を推進します。 ★分煙環境の整備や、啓発体制の充実に図ります。 ★受動喫煙防止対策について、法令等に基づき府や関係機関と連携し取り組みます。 ★喫煙が新型コロナウイルス感染症の重症化リスクであることを周知し、禁煙を啓発します。	地域健康づくり支援事業／地域保健対策推進事業／路上喫煙対策事業／母子健康教育事業／妊産婦包括支援事業／小・中学校教育の指導事務／健康教育事業／健康増進事業（健康診査等）
			乳幼児保護者	6.2%	減少	8.9%	C 変わらない		
			20～69歳	15.9%	12.0%	14.1%	C 変わらない		
		たばこを吸ったことがある未成年の割合	小学 6 年生	0.6%	0.0%	1.4%	C 変わらない		
			中学 3 年生	2.9%	0.0%	0.6%	B 改善傾向		
			16～19歳	3.3%	0.0%	3.7%	C 変わらない		
		喫煙している人のうち禁煙に関心がある人の割合	20歳以上	62.5%	70.0%	59.2%	C 変わらない		
		受動喫煙にあったことがある人の割合	小学 6 年生	48.6%	40.0%	27.0%	A 目標に達した		
			中学 3 年生	52.8%	45.0%	39.9%	A 目標に達した		
			16～19歳	52.4%	45.0%	35.3%	A 目標に達した		
			20～39歳	69.8%	60.0%	55.2%	A 目標に達した		
			40～64歳	63.7%	55.0%	45.2%	A 目標に達した		
			65歳以上	32.2%	25.0%	23.4%	A 目標に達した		
		喫煙が及ぼす健康被害について正しく知っている人の割合	小学 6 年生	23.5%	30.0%	20.0%	C 変わらない		
			中学 3 年生	57.1%	65.0%	37.6%	D 悪化		
			16～19歳	51.2%	60.0%	46.5%	D 悪化		
			20～39歳	52.1%	60.0%	30.1%	D 悪化		
			40～64歳	44.3%	50.0%	22.7%	D 悪化		
			65歳以上	32.3%	40.0%	16.8%	D 悪化		
	アルコール	1 日の適正な飲酒量を知っている人の割合	乳幼児保護者	41.6%	50.0%	25.2%	D 悪化	★各種健診や健康教室等の機会を活用し、飲酒による健康被害や休肝日の重要性について周知します。 ★妊婦や特定保健指導対象者に対して飲酒に関する指導を実施します。 ★アルコール依存症に関する相談支援や啓発を実施します。	各種広報事業／母子健康教育事業／妊産婦包括支援事業／小・中学校の教育の指導事務／健康相談事業／健康増進事業（健康診査等）／精神保健事業
			20歳以上	55.4%	65.0%	76.6%	A 目標に達した		
		毎日お酒を飲む人の割合	乳幼児保護者	8.0%	6.0%	5.2%	A 目標に達した		
			20～69歳	19.2%	15.0%	24.3%	D 悪化		
		お酒を飲んだことがある未成年の割合	小学 6 年生	8.3%	0.0%	6.6%	C 変わらない		
			中学 3 年生	17.4%	0.0%	5.2%	B 改善傾向		
			16～19歳	14.2%	0.0%	3.2%	B 改善傾向		
		適正な飲酒量を飲酒している人の割合	20歳以上	42.9%	50.0%	50.4%	A 目標に達した		

項目		指標		現状値 (R元年度)	目標値 (R10年度)	中間値 (R5年度)	評価判定	八尾市の取り組み	関連する八尾市の主な事業
基本方針 1 一人ひとりの主体的な健康づくりの推進	食で元気になる	朝食をほとんど食べない人の割合	乳幼児	0.9%	減少	0.7%	A 目標に達した	★各種健診や健康教室の場において、健康的な食（栄養バランスやおやつの摂り方）に関する情報を提供します。 ★外食・出来上がった惣菜の上手な利用方法などに関する情報を提供します。 ★高校や大学、企業等と連携のもと、規則正しい食生活の重要性について積極的な情報提供に努めます。 ★地域における食生活改善に向けた取り組みを支援します。 ★家族や友人たちと一緒に食事をする事の大切さについて、普及・啓発に努めます。	食生活改善推進員養成事業／食育推進事業／妊産婦包括支援事業／小・中学校給食管理運営事業／地域食育PR事業／地域健康づくり支援事業／健康教育事業／健康相談事業
			小学 6 年生	7.5%	5.0%	8.7%	C 変わらない		
			中学 3 年生	11.8%	8.0%	13.1%	C 変わらない		
			20～39歳	16.3%	10.0%	17.1%	C 変わらない		
			40～64歳	10.5%	7.0%	12.0%	C 変わらない		
		1日最低 1 食は30分以上かけて食事をしている人の割合	16歳以上	42.3%	50.0%	44.5%	C 変わらない		
		食事のときに家族とよく会話をする人の割合	小学 6 年生	84.7%	95.0%	85.7%	C 変わらない		
			中学 3 年生	77.7%	90.0%	77.7%	C 変わらない		
		1 日最低 1 食は、家族や友人と一緒に食事を摂っている人の割合	65歳以上	66.9%	70.0%	66.3%	C 変わらない		
	食に関心を持つ	食事のあいさつをする人の割合	小学 6 年生	87.6%	95.0%	86.9%	C 変わらない	★広報やホームページ等を活用し、食育に関する情報提供を行うとともに、食育に関連する講座、イベント等の開催に取り組みます。 ★成人に対する食育の取り組みを充実させます。 ★各地域と連携し、市民の交流の場の充実を図ります。 ★飲食店での健康的なメニューの提供、栄養成分表示などを推進します。	地域健康づくり支援事業／食育推進事業／各種教室等事業／小・中学校給食管理運営事業／地域食育PR事業／各種広報事業／栄養改善指導事業
			中学 3 年生	87.3%	95.0%	87.2%	C 変わらない		
		外食・食品購入時は栄養成分表示を参考にする人の割合	16歳以上	26.5%	30.0%	32.4%	A 目標に達した		
	食を知る・学ぶ	国産や地域の食品を選ぶ人の割合	乳幼児保護者	53.1%	60.0%	81.5%	A 目標に達した	★学校等と連携し、子どもが地場産物にふれる機会を増やします。 ★ホームページや広報、講習会等を通じ、食の安全に関する情報をわかりやすく発信するよう取り組みます。 ★広報やホームページ等を活用し、食品ロス削減に向けた実践方法を紹介します。 ★地産地消や食品ロスについて、普及啓発に努めます。	地域食育PR事業／農業啓発事業／食品衛生監視指導事業／食育推進事業／小・中学校給食管理運営事業／健康教育事業／健康相談事業
		地産地消を知っている人の割合	20～39歳	45.9%	55.0%	68.8%	A 目標に達した		
		若ごぼうが八尾の特産品であることを知っていて、食べたことがある人の割合	20歳以上	66.6%	75.0%	67.7%	C 変わらない		
		えだまめが八尾の特産品であることを知っていて、食べたことがある人の割合	20歳以上	66.5%	75.0%	73.8%	B 改善傾向		
		食の栄養面や安全面に対する地域の人々の関心が高いと思う人の割合	20歳以上	22.0%	25.0%	24.2%	C 変わらない		
基本方針 2 生活習慣病の発症予防と重症化予防の推進	悪性新生物（がん）	がん検診要精密検査者の精密検査受診率	胃がん	91.4%	増加	94.6%	A 目標に達した	★がんの予防についての正しい知識の普及啓発をします。 ★がん検診の受診勧奨を行います。 ★がん検診を受けやすい環境を整備します。 ★精密検査受診率向上に向けて取り組みます。 ★がん検診の受診控えが起こらないよう、受診の必要性を啓発します。	健康増進事業（がん検診）／地域健康づくり支援事業／健康相談事業／健康教育事業
			肺がん	74.3%	80.0%	88.2%	A 目標に達した		
			大腸がん	78.1%	80.0%	80.6%	A 目標に達した		
			子宮がん（頸部）	94.3%	増加	97.9%	A 目標に達した		
			乳がん	96.6%	増加	97.8%	A 目標に達した		
		喫煙者の割合	20歳以上	14.7%	12.0%	12.6%	C 変わらない		
	循環器疾患（心疾患・脳血管疾患）	特定健診受診率	40～74歳	32.0%	60.0%	33.8%	C 変わらない	★生涯を通じた生活習慣病に対する正しい知識の普及に取り組みます。 ★生活習慣改善が必要な方や希望の方への個別相談の体制を整えます。 ★特定健診の受診勧奨を行い、健診を受けやすい環境を整備します。 ★糖尿病の発症及び重症化予防の取り組みを推進します。 ★健診の受診控えが起こらないよう、受診の必要性を啓発します。	妊娠・出産・育児の切れ目ない支援推進事業／健康増進事業（健康診査等）／国民健康保険特定健康診査等事業／地域健康づくり支援事業／健康相談事業／健康教育事業／被保護者健康管理支援事業
		特定保健指導実施率	40～74歳	8.7%	60.0%	8.9%	C 変わらない		
		糖尿病受療率	40～74歳	32.6%	90.0%	83.5%	B 改善傾向		
		肥満（BMI25.0kg/m ² 以上）の人の割合	40～64歳男性	39.5%	35.0%	36.6%	C 変わらない		
			40～64歳女性	19.0%	15.0%	14.7%	A 目標に達した		
基本方針 3 市民の健康を支える地域づくりの推進	地域の特性に応じた健康づくりの支援	地域等との健康づくりに関する会議数		28回 (R2年度)	84回／年	388回	A 目標に達した	★市民の健康に対する意識を高めるため、さまざまな機会を活用して周知を行います。 ★健康づくり・介護予防・食育・子育て等の講座を開催し、健康に関する知識の普及を図ります。 ★「あなたのまちの健康診断」を作成し、地域の健康課題を関係部局や地域コミュニティと共有します。 ★各地域が抱える健康課題の解決に向けた住民同士による主体的な取り組みを支援します。 ★健康づくりの取り組みの効果を検証し、地域とともに改善策について検討します。 ★健康づくりに関する住民活動の担い手づくりを進めるなど、活動を支援します。 ★地域活動における感染防止対策の取り組みを支援します。	地域健康づくり支援事業／健康づくり推進事業／地域まちづくり支援事業
		健康課題をもとに地域が主体で行う取り組み数		28回 (R2年度)	28回／年	288回	A 目標に達した		
	新しい生活様式に対応した健康づくりの推進	関連する項目の数値目標に準じる。						★ICT等のデジタル技術を有効活用して、健康に関する情報を効果的に発信します。 ★デジタル化に対応することが困難な高齢者等にも配慮した上で、リモートによる健康相談などを実施します。 ★新型コロナウイルス感染症に関する正しい情報を発信します。	—